



### どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

### 道路を拡幅します

#### 地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。(地元住民)
- ・踏切前後は幅員が狭く、自動車同士が安全にすれ違える道路が必要。(地元住民)
- ・通学路なので安全に歩ける歩道も整備してほしい。(地元住民)

#### 事業前

◆現況は道路幅員が狭いうえ見通しも悪く、歩道も無いことから、自動車のすれ違いに注意が必要であり、緊急輸送道路でありながら、円滑な通行に支障をきたしています。



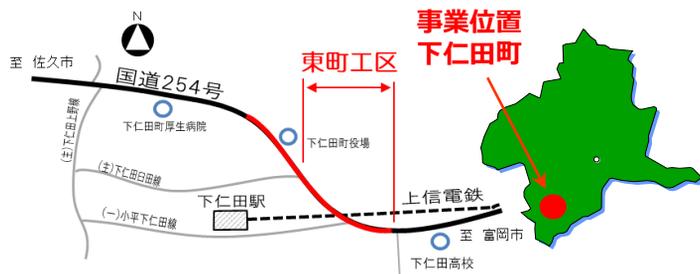
#### 事業後

◆車道が広くなり、歩道を設置することで円滑な交通が可能となり、災害時にも機能する安全な通行空間を確保します。

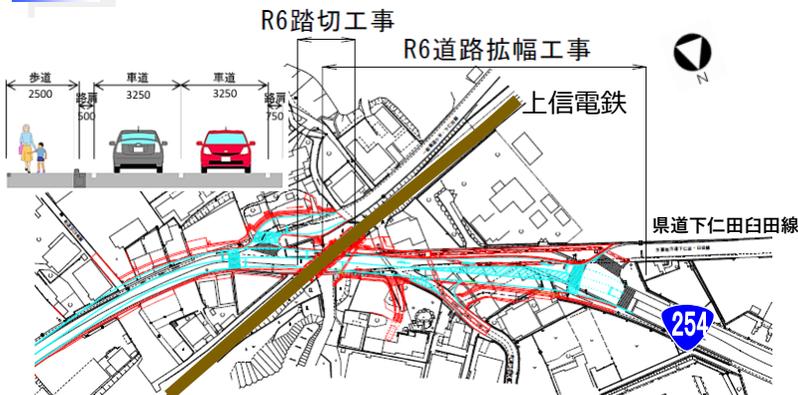


#### 事業の概要

- 事業箇所：下仁田町下仁田
- 事業内容：現道拡幅 延長 0.4km  
道路幅 10.25m
- 事業期間：平成30年度～



### 事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



#### 事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

#### 今、何をしているか

令和6年度は用地買収のほか踏切工事や道路改良工事を行います。

